# Googleビジネスプロフィールって?

Googleビジネスプロフィールは、Googleが提供している無料の情報管理ツールです。オーナー登録する事で、Google検索やGoogleマップ検索の結果に、お店や会社、施設などの情報を表示させることができます。

### そもそもGoogleはなんでこんなことをやるの?

Googleの各種サービスは、ユーザーに役立つ情報かどうかを判断し、それを優先する仕組みになっています(そうすることで閲覧者数が増え〜広告媒体として…が主な狙い)。考えようによってはひどく傲慢な話ですが、閲覧数も多いのでむしろ上手に乗っかった方がトクかもしれません。

#### 身に覚えがないのにウチの情報が既に登録されているんだけど…

実はGoogleビジネスプロフィールは、本来のオーナーではない第三者でも情報を登録できてしまう、という特徴があります。

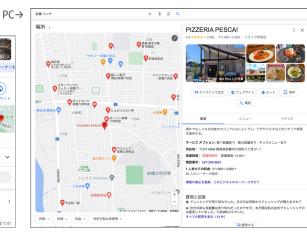
世話焼きの常連さんが作ったかもしれませんし、MEO対策系業者の可能性もあります。

# 1. (活用できたら) どんな感じに見えるのか? ~まずはユーザー側の目線で見てみよう~

マップアプリからだけでなく、「嵐山 ランチ」のWeb検索結果に地図とともにでてきたり、社名・店名をスマホで検索した場合、ワンボタンで電話をかけたりルート案内をしてくれたりと、一度『Googleマップに自社情報を掲載』すると、連携しているさまざまなところに表示されます。総じてユーザー目線で考えると、便利な機能になっています。

自社ホームページはないが、GoogleビジネスプロフィールとSNS のみで完結してしまっている店や会社も実際にあり、活用の仕方によっては強力な販促ツールになりえます。





# 2. Googleビジネスプロフィール活用の第一歩はオーナーになるところから + stt. Googleアカウントを作る

#### 【自社情報がなぜか既にある場合】

自社・店舗名で検索し、「このビジネスのオーナーですか?」部分をクリックし「アクセス権限をリクエスト」ボタンを押し、Googleに対して自分が担当者であるという申請をします。

情報の修正を提案・このビジネスのオーナーですか?

#### 【自社情報が載っていない場合】

下記URLまたはQRコードから入力。またはGoogleマップで所在地をクリックし、新規にビジネス情報を載せていきます。

https://www.google.com/intl/ja\_jp/business/



#### さまざまな情報が掲載できます

オーナーになったら、住所・電話番号 や営業時間、ホームページへのリン ク、SNS、店舗概要などを載せます。

その後できるならば写真や動画・お知らせを投稿したり、ロコミへの返事・ 取り扱っている商品やサービスの掲載 などをやっていきます。



店舗ありきのサービスのように思われがちですが、非店舗型ビジネス (客先に出向く出張サービスや配達サービス) でも、対象地域をユーザーに示すことで、ビジネスプロフィールに登録できます。

# 3. Google向けの対策/人間向けの対策

「ラーメン 嵐山」などのよく検索されるキーワードでの上位表示(しかもお金をかけずに)が理想です。そのためには対Google/対人間向けを問わず、対策として【賑わいを作る】【ユーザーのためになる情報提供】 【ユーザーとのコミュニケーション】が重要といわれます。

#### MEO対策って何するといいの?

MEO(Map Engine Optimization:マップエンジン最適化)対策は、地図検索で上位を目指すための対策です。そのための施策は多岐に渡りますが、まずこれらについて取り組むところから始めましょう。

正しい登録 写真アップの 頻度を上げる

名前や住所などの

ロコミを書いてもらう 返事をする マメな更新と 関連の高いキーワード

アップの 商品情報を を上げる 魅力的に載せる 使える機能を 一通り使う

駐車場の有無などの<br/>設備情報も入力お知らせやイベント<br/>情報を投稿する

複数のSNS・メディア で連携させる

# 口コミを増やすためのアナログ的手法

「クチコミを増やす」ボタンを押すと、ロコミを増いていた押すと、ロコミンクがスのリンクをQRコード生成サービス、案内では、案内では、などでは、など工夫してアクセスを増やしましょう。

右図のような三角POPや卓上POPをテーブルやレジ前に置いて(または伝票ホルダーの裏など)、アンケートやSNSフォローをお願いしたりする手法は、地味ですが効き目あります。











「QRのススメ」でURLを生成 (PNGまたはSVGファイルで) →各種アプリに貼り付け

https://shikake.info/

